

項 目		主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績								
1. 公 債 費		1. 地方債現在高の状況 平成30年度の町債は、主な事業として、農畜産物加工研修施設整備事業の繰越事業に一般補助施設整備等事業債（7,750万円）、小学校防災機能強化事業等を含む緊急防災・減災事業債（920万円）及び道路整備事業等に公共事業債・辺地対策事業債など（3億2,070万円）を充当し、その他臨時財政対策債の借入を行い、地方債の借入額合計は5億8,380万円となった。これにより地方債の残高は、対前年度対比1.6%の減少となった。 地方債現在高 (単位：千円・%)								
		年 度	発行額	元利償還額		元利償還額のうち繰上償還額	年 度 末 現 在 高	実質公債費 比 率		
				元 金	利 子					
		30	583,800	702,479	51,219	—	7,173,919	5.1		
		29	518,000	656,072	60,005	—	7,292,598	4.2		
		28	1,183,600	638,528	68,897	—	7,430,670	3.7		
		27	967,700	603,171	77,125	—	6,885,598	3.9		
		26	567,000	694,884	86,776	—	6,521,069	4.7		
		2. 長期資金償還額内訳 本年度の償還対象事業では、地方税減収補てん債（平成10年度）、臨時地方道路整備事業債（平成15年度）、地域再生事業債、地域活性化事業債（平成20年度）等の償還が完了となり、平成25年度の公共事業等債、平成26年度の臨時財政対策債、緊急防災・減災事業債、平成27年度の辺地対策事業債、全国防災事業債、平成28年度の一般廃棄物処理事業債、緊急防災・減災事業債等の元金が償還開始となった。 本年度の元金の償還総額は、前年度より4,640万7千円増加し、対前年度比では、7.1%の増加となった。								
		政 府 資 金			地方公共団体金融機構	銀行等	共済組合等	計		
		財政融資			郵貯資金	簡易保険				
		前年度末残高		4,111,698	27,785	11,743	1,447,998	507,274	1,186,100	7,292,598
		本年度発行額		489,500	0	0	9,200	2,800	82,300	583,800
		償 還 額	元 金	388,973	13,278	5,833	152,305	60,290	81,800	702,479
			利 子	25,952	142	134	15,488	3,758	5,745	51,219
			計	414,925	13,420	5,967	167,793	64,048	87,545	753,698
本年度末残高		4,212,225	14,507	5,910	1,304,893	449,784	1,186,600	7,173,919		
		3. 短期借入金の状況 平成30年度の歳計現金は、資金需要期（1～3月期）に資金不足を生じたため、一時借入を行った。資金不足の要因は、建設事業の大きな財源を占める地方債が年度末以降（3～5月）に入金となることから、年末から年度末にかけての支払いが増加する時期に大きな資金を必要とした。 一時借入金の借入は、2件で延べ借入期間は前年度比151日間減の95日間、これに伴う支払利子については、前年度比492,136円（53.2%）の減となった。 ○一時借入金累計額 1,200,000千円 (前年比1,100,000千円減) ○借 入 期 間 延95日間（2件） ○一時借入金支払利子 432,273円								